

# 衆議院文部科学委員会ニュース

平成 21.4.1 第 171 回国会第 5 号

4 月 1 日（水）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 22 号）

- ・塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民）

（質疑者及び主な質疑内容）

## 牧 義 夫君（民主）

- ・平成 19 年 7 月の新潟県中越沖地震による（株）東京電力柏崎刈羽原子力発電所の停止について、その後の点検・復旧の状況等について伺いたい。
- ・「環境エネルギー技術革新計画」（平成 20 年 5 月 19 日、総合科学技術会議）における次世代軽水炉についての数値目標を伴う整備計画の有無及び「低炭素社会づくり行動計画」（平成 20 年 7 月 29 日、閣議決定）における「ゼロ・エミッション電源」比率 50% 以上への引上げ目標の実現性及び想定される比率について伺いたい。
- ・原子力人材育成への取組状況及び原子力開発推進に向けての大臣の決意を伺いたい。

## 松 本 大 輔君（民主）

- ・JCO 臨界事故において賠償措置額を超えた額を親会社が支払った事例を踏まえ、今回の法改正における賠償措置額の在り方について、大臣の見解を伺いたい。
- ・改正パリ条約及び改正ブラッセル条約により補償している国の賠償措置額を踏まえた、今回の法改正で参考とした国際水準の在り方について、大臣の見解を伺いたい。

## 石 井 郁 子君（共産）

- ・JCO 臨界事故における周辺住民の健康状況と低線量被曝の因果関係の調査について、原子力損害賠償紛争審査会が策定する指針に盛り込むことについて大臣の見解を伺いたい。
- ・中山文部科学大臣（当時）が原子力においては安全が最優先である旨答弁したことについて大臣の見解を伺いたい。
- ・（独）日本原子力研究開発機構の過去 5 年間の予算額の変遷を踏まえ、安全研究の予算の在り方について大臣の

見解を伺いたい。

- ・外部委託ではなく若手研究者を職員として採用することについて大臣の見解を伺いたい。

## 日 森 文 尋君（社民）

- ・JCO 臨界事故における旧科学技術庁の原子力損害調査研究会が果たした役割を伺いたい。
- ・原子力損害賠償紛争審査会の指針の中立性・科学性を担保する方法について伺いたい。
- ・JCO 臨界事故における原子力損害賠償補償契約の業務の反省点について伺いたい。
- ・総務省による「原子力の防災業務に関する行政評価・監視」＜行政評価・監視結果に基づく勧告（第二次）＞を受けて経産省はどのように改善措置するのか伺いたい。